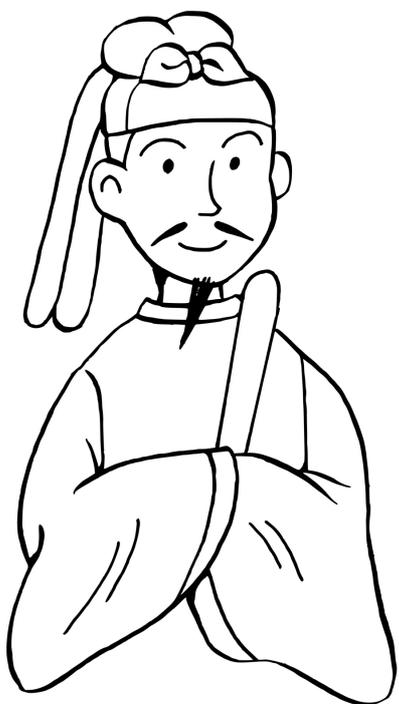


外国人生徒のための

日本史



2012年3月

日本史班

目 次

#	時代そのほか	時代のはじまり	時代の終わり	時代区分	備考
時代の切れ目について					
世紀とは					
(1)	旧石器時代		～ 1万年前	古代	
(2)	縄文時代	紀元前1万年前	～ 紀元前4世紀	〃	
(3)	弥生時代	紀元前4世紀	3世紀後半	〃	
(4)	古墳時代	3世紀後半	～ 600年頃	〃	
(5)	飛鳥時代	600年頃	710年	〃	
(6)	奈良時代	710年	～ 794年	〃	
(7)	平安時代	794年	1185年	〃	
(8)	鎌倉時代	1185年	～ 1333年	中世	
(9)	室町時代	1333年	1573年	〃	
(10)	安土桃山時代	1573年	～ 1603年	〃	
(11)	江戸時代	1603年	～ 1868年	近世	
(12)	明治時代	1868年	1912年	近現代	
(13)	大正時代	1912年	～ 1926年	〃	
(14)	昭和時代	1926年	1989年	〃	
(15)	平成時代	1989年	～	〃	

時代の切れ目について

日本は、2000年の歴史がある国だといわれています。歴史は動いていてとまることはないのですが、流れが大きく変わるときがあります。それは前の時代の終わりでもあり、新しい時代のはじまりでもあります。

時代区分	時代	年	できごと
古代	旧石器時代	～紀元前1万年前	
	縄文時代	紀元前1万年前～起元前4世紀	
	弥生時代	紀元前4世紀～3世紀後半	
	古墳時代	3世紀後半～	
	飛鳥時代	6世紀～	
	奈良時代	710年	平城京（奈良）に都を移しました。
	平安時代	794年	平安京（京都）に都を移しました。
中世	鎌倉時代	1185年	平氏が滅びました。
	室町時代	1333年	鎌倉幕府がほろびました。
	安土桃山時代	1573年	室町幕府がほろびました。
近世	江戸時代	1603年	徳川家康が江戸幕府を開きました。
近現代	明治時代	1868年	年号を「明治」に改めました。
	大正時代	1912年	年号を「大正」に改めました。
	昭和時代	1926年	年号を「昭和」に改めました。
	平成時代	1989年	年号を「平成」に改めました。

●日本史では、旧石器時代の次は縄文時代です。

●古墳時代と飛鳥時代は、はっきりと時代を分けるできごとがありません。

●鎌倉幕府がほろんだ1333年から室町幕府がほろんだ1573年まで、細かく分けると時代区分がたくさんあります。しかも重なり合っています。それを整理したのが下の表です。

年	できごと	細かく分けた時代区分	今回使った時代区分
1333年	鎌倉幕府がほろびる (建武の新政のはじまり)	建武の新政	室町時代
1336年	足利尊氏が北朝の天皇を立てる		
1338年	足利尊氏が征夷大将軍になる	室町時代	
1392年	南北朝が一つになる		
1467年	応仁の乱がはじまる	戦国時代	
1573年	室町幕府がほろびる (室町時代の終わり)		安土・桃山時代
	室町幕府がほろびる (安土・桃山時代のはじまり)	安土・桃山時代	
1603年	徳川家康が征夷大将軍になる	江戸時代	

世紀とは

時代をあらわすことばに、世紀ということばもあります。

1. 世紀は西暦を100年単位に区切ったもので、百年紀ともいいます。たとえば、21世紀は〔2001年～2100年〕までの100年です。

世紀の計算方法は、年を4桁に桁合わせします。

【例】西暦57年→0057年、西暦239年→0239年

4桁に桁合わせしたあと、上2桁に1を足したものが世紀になります。但し、下2桁が00年の場合は例外で、1を足してはいけません。

【例1】0057年→〔00+1〕→1世紀、0239年→〔02+1〕→3世紀

【例2】0700年→〔07+0〕→7世紀、2000年→〔20+0〕→20世紀

2. 紀元前（BC）と紀元後（AD）

わたしたちが使っている西暦は、イエス・キリストが生まれたとされた年を紀元（はじまり。すなわち西暦1年）としています。それよりも古いできごとに対して、紀元前を使います。

(1) 旧石器時代（～紀元前1万年前）

くぶん 区分	くらしのほうほう 方法	ぶんか 文化	かんけいしりょう 関係資料など
つか 使っていた道具	だせいせつき 打製石器		だせいせつき 打製石器
ひび 日々のくらし	か 狩り・ りょう 漁・ き 木の み 実や かい 貝を		
すまい	さいしゅう 採集		
	かんたん 簡単な こや 小屋 いわ や岩 かけ		

だせいせつき 打製石器

いし
石を
く
だ
い
て
つ
く
ら
れ
た
せつき
石器で、
いし
石の
ひょうめん
表面が
みが
磨か
れて
い
ま
せ
ん。

まとめ

1. か
狩り
りょう
や
漁・
き
木
の
み
実
や
かい
貝
を
さいしゅう
採集
する
せいかつ
生活
を
し
て
い
ま
し
た。
2. だせいせつき
打製
せつき
石器
が
つか
使
わ
れ
る
よ
う
に
な
り
ま
し
た。



(2) 縄文時代 (紀元前 1 万年前～紀元前 4 世紀)

くぶん 区分	くらしの方法 ほうほう	ぶんか 文化	かんけいしりょう 関係資料など
つか 使っていた道具 どうぐ	ませいせつき 磨製石器	じょうもんぶんか = 縄文文化 =	
ひび 日々のくらし	じょうもんどき 縄文土器		かいづか 貝塚
すまい	どくう 土偶		
	か 狩り・漁・木の实や貝を		
	さいしゅう 採集		
	たてあなじゅうきよす 竪穴住居に住み、むら		さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡
	をつくる		あおもりけん (青森県)

ませいせつき
磨製石器



いし ひょうめん みが
石の表面を磨いて、凹凸をなくした道具です。

じょうもんどき
縄文土器



ひょうめん なわめ もんよう
表面に縄目のような文様がつけられています。

どぐう 土偶



ま
魔よけや
た
食
もの
ゆた
豊かさ
いの
を
つか
祈るのに使われていました。

かいづか 貝塚



うみべ
海辺
みずべ
水辺に、
こだいじん
古代人が
かい
貝などを
た
食べた
のこ
残りかす
す
を捨てた
ばしょ
場所です。

たてあなじゅうきょ 竪穴住居



じめん
地面を
ほった
穴に
あな
屋根を
や
ね
をかぶ
せ
た
いえ
家のこと
です。

まとめ

1. ませいせつき じょうもん とき つか
磨製石器や縄文土器が使われていました。
2. たてあなじゅうきょ かいづか どぐう
竪穴住居や貝塚・土偶がみられるようになりました。

(3) 弥生時代 (紀元前4世紀～3世紀後半)

くぶん 区分	ほうほう くらしの方法	ぶんか 文化	かんけいしりょう 関係資料など
つか 使っていた道具	やよいどき 弥生土器 きんぞくき 金属器 どうけん どうほこ どうきょう どうたく 銅剣や銅矛・銅鏡・銅鐸	=弥生文化=	
ひび 日々のくらし	いなさく 稲作 たかゆかそうこ 高床倉庫 いしほうちよう 石包丁		
すまい	たてあなじゆうきよ 竪穴住居に住み、むらをつくる むらをまとめるくになが ^{あらわ} 現れる		よしのがりいせき 吉野ヶ里遺跡

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん 年・世紀	せいじ けいざい 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんれんしりょう 関連資料など
きげんぜんご 紀元前後	にっぽん 日本は100あまりの小国にわかれていました		
57	なこくのおうがちゅうごくにつかおく 奴国の王が中国に使いを送り、 こうていきんいんう 皇帝から金印を受ける		かんのわのなのこくおう きんいん 漢 倭奴国王の金印
239	ひみこぎちゅうごくにつかおく 卑弥呼が魏(中国)に使いを送る		

やよいどき
弥生土器



じょうもんどき
縄文土器にくらべて、うすくてかたい上質の土器
が作られました。さいしょはっけん
最初に発見された場所の名前が、
どき
土器の名になりました。

きんぞくき
金属器

せいどう
青銅や鉄で作られた入れ物で、たいりく
大陸から伝えられました。

どうたく
銅鐸



つりがねのかたち
つりがねの形をしたせいどうき
青銅器が作られました。

たかゆかさうこ
高床倉庫



しゅうかく
収穫した稲の穂を蓄えるために高い柱を立て、その上に床を張りまし
た。

よしのがりいせき
吉野ヶ里遺跡



やよいじだい
弥生時代の代表的な遺跡で、さがけん
佐賀県にあります。

かんのわのなのこくおう きんいん
漢 倭奴国王の金印

1世紀半ばに、倭の奴の国王が漢に使いを送り、金印（金の判）を授けられました。

やまたいこく ひみこ
邪馬台国・卑弥呼



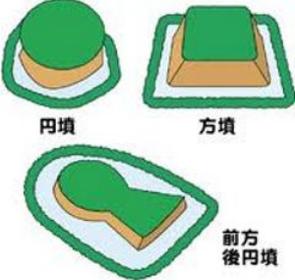
魏（中国）の歴史を書いた「魏志倭人伝」の部分に、3世紀には日本列島に邪馬台国という国があり、女王卑弥呼が占いで政治を行っていたとあります。卑弥呼は使いを魏に送り、皇帝からたくさんのおくり物をもったと書いてあります。

まとめ

1. 稲作が広まりました。
弥生土器・石包丁（稲の穂をつみとる）・高床倉庫がみられます。
2. 金属器が伝わりました。
祭りの道具として、銅鐸が使われました。
3. むらができて、支配者が出てきました。
むらのなかに、貧富の差とともに身分の区別が生まれました。
4. 小国がたくさんできました。
奴国の王は、漢から金印をもらいました。
5. 邪馬台国の女王卑弥呼は魏（中国）と交流しました。

(4) 古墳時代 (3世紀後半～600年頃)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん せい 年・世紀	せいじ けいざい 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんれんしりょう 関連資料など
350頃	やまと くに にっぽん ひと 大和にあった国が日本を一つの くににする (ヤマト王権) このころ、とらいじん にっぽん 渡来人が日本にくる	こふんぶんか =古墳文化= はにわ 埴輪 	だいせんこふん 大仙古墳 
391	にほんぐん ちょうせん 日本軍が朝鮮にわたり、百済・ しらぎ う こうくり たたか 新羅を討ち、高句麗と戦う	ぜんぽうこうえんふん 前方後円墳 	
478	わおう ぶ ちゅうごく つか おく 倭王の武が中国に使いを送る		
538	くだら ぶっきょう つた 百済から仏教が伝わる		

ヤマト王権

な ら ぼんち ちゅうしん ちほう きょうだい せいりょく れんごうせいふ う
奈良盆地を中心とする地方に強大な勢力をもった連合政府が生まれました。政府は王を中心に、近畿地方

の有力な豪族によってつくられていました。ヤマト王権の王を大王といいます。

前方後円墳

やよいじだい お
弥生時代の終わりごろになると、各地で支配者のために大きな墓が造られ始めます。それらを古墳といい、

まる しかく かぎあな かたち
丸いもの、四角いもの、鍵穴の形をしたものなどがあります。鍵穴の形をしたものを前方後円墳といま
す。

埴輪

こふん
古墳のまわりに人・馬・家などの形をした埴輪を並べました。

とらいじん 渡来人

ちょうせんはんとう から にほんれつとう 一ちぞく でまとまって うつ す ひとりひとりのことをいいます。てつせい のうぐ ひろ すえき
朝鮮半島から日本列島に一族でまとまって移り住んだ人々のことをいいます。鉄製の農具を広め、須恵器

(かたいしつ ようき の容器) などのたいりく のぶんか やぎじゆつ をつた 伝えました。かんじ もつた 伝えました。

まとめ

1. 各地で支配者のために、大きな墓（古墳）が造られました。

◇古墳の周囲に並べられたのが埴輪です。人・馬・家などさまざまな形があります。

◇大仙古墳は面積が世界最大の古墳で、鍵穴の形をした前方後円墳です。

2. 奈良地方にヤマト王権ができました。

3. ヤマト王権の王は、大王といます。政府は大和朝廷といました。

4. 朝鮮との交流が盛んになり、多くの渡来人がやってきました。

5. 渡来人が大陸の文化や技術を日本に伝えました。

(5) 飛鳥時代 (600年頃~710年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

年・世紀	政治・経済	文化・生活	関係資料など
593	<p>しょうとくたいし せつしやう 聖徳太子が摂政となる</p>	<p>あすかぶんか ぶつきやうぶんか =飛鳥文化(仏教文化)=</p>	<p>たまむしのずし 玉虫厨子</p>
603	<p>しょうとくたいし かんいじゆうにかい せいど さだ 聖徳太子が冠位十二階の制度を定 める</p>	<p>ほうりゆうじ せかいさいこ 法隆寺…世界最古の 木造建築</p>	
604	<p>しょうとくたいし じゆうしちじやう けんぽう さだ 聖徳太子が十七条の憲法を定 める</p> <p>しょうとくたいし 聖徳太子</p>	<p>たまむしのずし ほうりゆうじ 玉虫厨子(法隆寺)</p> <p>しゃかさんぞんぞう ほうりゆうじ 釈迦三尊像(法隆寺)</p> <p>みろくぼさつぞう こうりゆうじ 弥勒菩薩像(法隆寺)</p>	
		<p>// ちゆうぐうじ (中宮寺)</p> <p>ほうりゆうじ せかいさいこん とうろく 法隆寺…世界遺産に登録</p>	<p>みろくぼさつ こうりゆうじ 弥勒菩薩(法隆寺)</p>
607	<p>おののいもこ すい ちゆうごく おく 小野妹子を隋(中国)に送る</p>		
630	<p>だい かいめ けんとうし 第1回目の遣唐使を送る</p>	<p>しゃかさんぞんぞう ほうりゆうじ 釈迦三尊像(法隆寺)</p>	<p>みろくぼさつ ちゆうぐうじ 弥勒菩薩(中宮寺)</p>
645	<p>たいか かいしん 大化の改新がはじまる</p>		
672	<p>じんしん らん お 壬申の乱が起こる</p>		
701	<p>たいほうりつりやう さだ 大宝律令が定められる はんでんしゆうじゆのほう だ 班田收授法が出される</p>		

せっしょう
摂政

てんのう じよせい ようしょう お 置かれたもので、てんのう にかわって せいじ おこな
天皇が女性や幼少のときに置かれたもので、天皇にかわって政治を行いました。

かんいじゅうにかい せいど
冠位十二階の制度

いえがら さいのう こうせき じんぶつ やくにん
家柄にとられず、才能や功績のある人物を役人にしました。

じゅうしちじょう けんぽう
十七条の憲法

てんのう めいれい したが やくにん ころがま しめ
天皇の命令に従うべきことなどについて、役人の心構えを示しました。

けんずいし
遣隋使

ずい ちゅうごく すす せいど ぶんか と い おののいもこ ずい
隋（中国）の進んだ制度や文化を取り入れようと、小野妹子らを隋に送りました。

けんとうし
遣唐使

とう ちゅうごく せいど ぶんか と い おく
唐（中国）の制度や文化を取り入れるために送りました。

じんしん らん
壬申の乱

てんじてんのう しご こうい あらせ お たたか か てんむてんのう そくい
天智天皇の死後、皇位をめぐる争いが起こり、戦いに勝った天武天皇が即位しました。

たいか かいしん
大化の改新

なかのおおえのおうじ なかとみのかまたり ふじわらのかまたり そがし あたら せいじ かいかく
中大兄皇子は中臣鎌足（のちの藤原鎌足）らとともに蘇我氏をたおし、新しい政治のしくみをつくる改革
をはじめました。それまで豪族が支配していた土地と人々を、公地・公民として国家が直接に支配しよう
としました。

あすかぶんか
飛鳥文化

せいきなか ぶつきょう くだら つた しょうとくたいし そがし ぶつきょう ひろ みやこ あすか
6世紀半ばに仏教が百済から伝わり、聖徳太子や蘇我氏が仏教を広めようとしてしました。都のあった飛鳥
ちほう ちゅうしん ぶつきょう ぶんか さか
地方を中心に、仏教をもとにした文化が栄えました。

ほうりゅうじ
法隆寺

ならけん しょうとくたいし じいん あすかじだい だいひょうてき けんちくぶつ 1993 年 せかいぶんかいさん とうろくさ
奈良県にある聖徳太子ゆかりの寺院で、飛鳥時代の代表的な建築物です。1993年に世界文化遺産に登録さ

れました。現存する世界最古の木造建築物です。

しゃかさんぞんぞう ほうりゅうじ 釈迦三尊像（法隆寺）

ほうりゅうじにあるあすかじだい だいひょうてき ぶつぞうです。ちょうせんはんとうからのとらいじん しろんによってつくられました。

たいほうりつりょう 大宝律令

とう ほうりつにならって、ぜんごくをしばいするしくみがこまかくき決められました。りつりょうにもとづいてせいじをおこな ことかを、りつりょうことかといいいます。

こうちこうみん 公地公民

すべてのとち ひと くにのものをにするために、しゆうち しろみん はいしを廃止しました。

はんてんしゅうじゆのほう 班田収授法

こせき とうろくされたさいじじょうのひと くぶんてん（=とち）があたえられ、そのひとがしぬと、くに かえになっていました。ひとびと そ いね ちょう きぬ いと まわた とくさんぶつ よう めのぜい（租・調・庸）とよばれる税をおさめました。

まとめ

1. しょうとくたいし すいこてんのう せつしやう てんのうちゆうしん せいじ おこな しょうとくたいし
聖徳太子が推古天皇の摂政となって、天皇中心の政治を行いました。聖徳太子は、
◇かんいじゅうにかい せいど じゅうしちじょう けんぽう さだ
冠位十二階の制度と十七条の憲法を定めました。
◇けんずいし おく ずい ちゆうごく ぶんか と い
遣隋使を送り、隋（中国）の文化を取り入れました。
2. なかのおおえのおうじ なかたみのかまたり そ が し たいか かいしん おこな こうち こうみん てんのうちゆうしん
中大兄皇子や中臣鎌足らが蘇我氏をたおし、大化の改新を行いました。公地・公民の制など天皇中心
のせいじかいかくがはじめられました。
3. てんじてんのう し ご こうい じんしん らん お
天智天皇の死後、皇位をめぐる争い（壬申の乱）が起こりました。
4. とう りつりょう たいほうりつりょう
唐の律令にならって、大宝律令がつくられました。
◇こうちこうみん ひとびと はんてんしゅうじゆのほう くぶんてん
公地公民となり、人々は班田収授法によって口分田をあたえられました。
◇ひとびと ぜい そ ちょう よう くに
人々は、税（租・調・庸）を国におさめました。

せいじんだんし へいえき さきもり きゅうしゅうほくぶ おく へいし
成人男子には兵役などもあり、防人として九州北部に送られる兵士もいました。

5. にほんさいしょ ぶつきょうぶんか あすかぶんか あすかちほう さか
日本最初の仏教文化である飛鳥文化が、飛鳥地方で栄えました。

(6) 奈良時代 (710年~794年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん・せい 年・世紀	せいじ・けいぎ 政治・経済	ぶんか・せいかつ 文化・生活	かんけいしりょうなど 関係資料など
710	<p>な ら へいじょうきやう 奈良に平城京がつくられました</p> <p>た</p>	<p>てんぴやうぶんか =天平文化=</p> <p>こじき にほんしよき 『古事記』『日本書紀』</p> <p>しんわ でんしやう きろく (神話や伝承・記録)</p> <p>ふどき 『風土記』</p> <p>しぜん さんぶつ でんせつ (自然、産物、伝説)</p> <p>まんやうしゆう 『万葉集』</p> <p>わか (和歌)</p>	<p>しやうしやういん 正倉院</p>  <p>とうしやうだいじ 唐招提寺</p>  <p>とうだいじ だいぶつ 東大寺の大仏</p> 
741	<p>くにくに こくぶんじ こくぶん にじ た 国々に国分寺・国分尼寺が建てられる</p>		
743	<p>こんでんえいねんしざいほう だ 墾田永年私財法が出される</p>		
752	<p>とうだいじ だいぶつ かんせい 東大寺の大仏が完成しました</p>	<p>とうだいじ 東大寺</p>	
754	<p>がんじん とう そう にっぽん き 鑑真(唐の僧)が日本に来ました</p> <p>た</p> 	<p>とうしやうだいじ 唐招提寺</p>	

墾田永年私財法

口分田が足りなくなってきたので、新しく開墾した土地であれば、いつまでも自分の土地にしてよいことにしました。そのため、貴族・寺院や郡司などは農民を使って開墾し、自分の土地を広げました。

天平文化

仏教と唐の影響を受けた文化で、聖武天皇のときに一番栄えました。



聖武天皇は仏教の力によって国を守ろうとし、国ごとに国分寺を建てました。都（奈良）には東大寺を建てました。（写真は東大寺）

正倉院（奈良：東大寺）



遣唐使が持って帰ったものが入れました。（写真は正倉院宝物）

鑑真

唐から来日し、唐招提寺をつくり、仏教を広めました。

まとめ

1. 唐の長安にならって平城京をつくり、和同開珎という貨幣もつくられ、市で使われました。
2. 公地公民制度が崩れてきました。
 - ◇口分田が不足してきたので、新しく開いた土地の永久使用を認めました（墾田永年私財法）。
 - ◇私有地が発生してきました。
3. 聖武天皇は各地に国分寺や国分尼寺をつくり、仏教の力によって国を守ろうとしたので、仏教がさかんになりました。

(7) 平安時代 (794年～1185年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん 年・世紀	せいじ けいざい 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんれんしりょう 関連資料など
794	みやこ へいあんきょう きょうと うつ 都を平安京(京都)に移す	こくふうぶんか =国風文化=	げんじものがたりえまき 源氏物語絵巻
894	けんとうし 遣唐使がとりやめになる	かなもじ かな文字 げんじものがたり むらさきしきが 『源氏物語』〔紫式部〕 まくらのそうし せいしょうなごん 『枕草子』〔清少納言〕 こきん わかしゅう きのつらゆき 『古今和歌集』〔紀貫之〕	 びやうどういんほうおうどう 平等院鳳凰堂
935	たいらのまさかど らん 平将門の乱がおこる	しんでんづくり 寝殿造 びやうどういんほうおうどう 平等院鳳凰堂 ちゅうそんじこんじきどう 中尊寺金色堂	 ちゅうそんじこんじきどう 中尊寺金色堂
1016	ふじわらみちなが せつしょう ふじわらし 藤原道長が摂政となり、藤原氏 が栄える	むらさきしきが 紫式部	
1086	しらかわじょうこう いんせい 白河上皇が院政をはじめる	 紫式部	
1156	ほうげん らん 保元の乱がおこる	へいあんじだい ぶつきょう 平安時代の仏教	
1159	へいじ らん 平治の乱がおこる	てんだいしゅう さいちょう 「天台宗」〔最澄〕 ひえいざん えんりやくじ (比叡山・延暦寺)	
1167	たいらのきよもり だいじょうだいじん 平清盛が太政大臣になる	しんごんしゅう くわかい 「真言宗」〔空海〕 こうやさん こんごうぶじ (高野山・金剛峯寺)	
1185	げんじ へいし ほろ 源氏が平氏を滅ぼす	じやうどしんこう 浄土信仰	

遣唐使の廃止

唐の政治が乱れてきたことや、航海も危険であったためにやめました。このことによって、国風文化がさかえしました。

武士の登場

地方の豪族と中央の役人の交流の中から武士が occurred。平将門・藤原純友の乱が occurred しましたが、武士が鎮めたので、武士の力が認められるようになりました。その中でも源氏と平氏の武士団が有力でした。

摂関政治

藤原氏は娘を天皇のきさき（妻）にし、その子を次の天皇に立てて、天皇が幼いときには摂政、成長すると関白という職について、政治の実権をにぎりました。また、荘園（私有地）も多くもつようになりました。摂関政治は藤原道長と、その子、頼通のころが最も盛んでした。

院政

白河天皇が源氏と平氏を使って始めた新しい政治です。天皇が位をゆずって上皇となったあとも摂関家をおさえて、政治を続けました。

源氏と平氏の戦い

政治の実権をめぐる朝廷の争いの中で、源氏と平氏が戦い、平清盛が源氏を破って勢力を広げました。平清盛は武士としてはじめて太政大臣となりました。また、宋（中国）との貿易のため、兵庫（神戸）の港を整備しました。

宋と高麗

中国では唐が10世紀のはじめごろにほろび、宋が中国を統一しました。

朝鮮半島では高麗が occurred、新羅を滅ぼしました。

ちゅうごく 中国 → とう 唐 → そう 宋

ちょうせん 朝鮮 → しらぎ 新羅 → こうらい 高麗

浄土信仰

10世紀の中ごろから各地の反乱などにより、世の中が乱れてきました。人々は念仏を唱えて阿弥陀仏にすがり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを望みました。各地には、阿弥陀堂が建てられました。平等院鳳凰堂（阿弥陀堂）もその一つです。

まとめ

- 桓武天皇は都を京都に移し、東北地方の蝦夷に対してたびたび軍を送り、勢力を広げました。
- 天台宗〔最澄〕や真言宗〔空海〕などの新しい仏教が出てきました。
- 藤原氏が摂政・関白となり、実権をにぎりました。藤原道長・頼通父子のときに摂関政治は全盛期を迎えました。このころ浄土信仰がはやり、平等院鳳凰堂が建てられました。地方の政治は、自分の収入のことだけを考える国司が多くなり、乱れていきました。
- 天皇が位を譲ったあとも政治を行い続ける院政がはじまりました。
- 保元の乱・平治の乱で勝った平氏が、政治の上で大きな力を持つようになりました。その代表は平清盛で太政大臣になりました。しかし、平氏も源氏に敗れ、滅んでいきました。

(8) 鎌倉時代 (1185年~1333年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん せい き 年・世紀	せい けい ざい 政治・経済	ぶん かい かつ 文化・生活	かん れん し り ょ う 関連資料など
1192	<p>みなもとのよりとも せい い たい し ょ う ぐ ん 源頼朝が征夷大將軍になり</p> <p>かまくらばくふ ひら 鎌倉幕府を開く</p> <p>みなもとよりとも 源頼朝</p> 	<p>あた ぶ つ き ょ う 新しい仏教</p> <p>じ ょ う ど し ゅ う ほ う ね ん 「浄土宗」〔法然〕</p> <p>じ ょ う ど し ん し ゅ う し ん ら ん 「浄土真宗」〔親鸞〕</p> <p>じ し ゅ う い つ べ ん 「時宗」〔一遍〕</p> <p>に ち れ ん し ゅ う に ち れ ん 「日蓮宗」〔日蓮〕</p> <p>ぜん し ゅ う ち ゅ う ご く つ た 禅宗 (中国から伝わる)</p>	<p>こんごうりきしぞう とうだいじ 金剛力士像 (東大寺)</p> 
1219	<p>さんだいし ょ う ぐ ん み な も と さ ね と も こ ろ 三代將軍源実朝が殺される</p>	<p>りんざいし ゅ う えいさい 「臨濟宗」〔栄西〕</p>	<p>もうこしゅうらいえことば 蒙古襲来絵詞</p>
1221	<p>じ ょ う き ゅ う ら ん 承久の乱がおこる</p>	<p>そうとうし ゅ う どうげん 「曹洞宗」〔道元〕</p>	
1232	<p>ほうじ ょ う や す と き ご せい ば い し き も く さ だ 北条泰時が御成敗式目を定める</p>	<p>かまくらぶんか =鎌倉文化=</p>	
1274	<p>げん たいぐん く ぶんえい えき 元の大軍が来る (文永の役)</p>	<p>へい け も の が た り 『平家物語』</p>	
1281	<p>ふた た げん ぐん く こうあん えき 再び元の軍が来る (弘安の役)</p>  <p>フビライ・ハン</p>	<p>しん こ き ん わ か し ゅ う 『新古今和歌集』</p> <p>ほうじ ょ う き か も の ち ょ う め い 『方丈記』〔鴨長明〕</p> <p>つ れ づ れ く さ よ し だ け ん こ う 『徒然草』〔吉田兼好〕</p> <p>とうだいじ こんごうりきしぞう 東大寺「金剛力士像」</p> <p>うんけい かいけい 〔運慶・快慶〕</p>	
1297	<p>とくせいれい だ 徳政令が出される</p>		
1333	<p>かまくらばくふ ほろ 鎌倉幕府が滅びる</p>		

しゅご 守護

みなもとの 源 頼朝が国ごとに置いた役職。国内の軍事・警察などの仕事をしました。

じとう 地頭

みなもとの 源 頼朝が荘園・公領に置いた役職。年貢の取り立てなどをしました。

しっけんせいじ 執権政治

さんだいしょうぐん 3代将軍のみなもとさねとも 源 実朝が死ぬと、せいじ 政治の実権はほうじょうし 北条氏に移りました。ほうじょうし 北条氏はみなもとのよりとも 源 頼朝の妻の実家で、しっけん 執権というしごとについてせいじ 政治を行いました。

じょうきゅう らん 承久の乱

ねん 1221年、ご 後鳥羽上皇がちやうてい 朝廷のせいりよく 勢力をかいふく 回復するためにはんらん 反乱を起こしましたが、ばくふぐん 幕府軍にやぶ 敗れました。その後、ばくふ 幕府はきやうと 京都にろくはらたんたい 六波羅探題を置いて、ちやうてい 朝廷をかんし 監視しました。

ごせいばいしきもく 御成敗式目

ねん 1232年、しっけん 執権のほうじょうやすとき 北条泰時がさいばん 裁判のきじゆん 基準をごけにん 御家人（しょうぐん 将軍の家来）にしめ 示すためにつくりました。なが 長い間、ぶし 武士のほうりつ 法律の手本とされました。

げんこう 元寇

フビライ・ハンによるにど 二度のしゅうらい 襲来（1274年 ねん 文永の役、1281年 ねん 弘安の役）のこと。

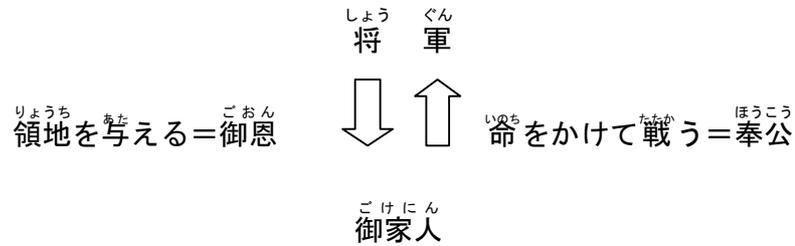
にほん 日本をしたが 従えようとしたが、しっばい 失敗しました。

ごおん ほうこう 御恩と奉公

しょうぐん 将軍とごけにん 御家人（しょうぐん 将軍の家来）はしゅじゆうかんけい 主従関係によって結ばれていました。しょうぐん 将軍はごけにん 御家人のりやうち 領地をほご 保護し

（ごおん 御恩）、そのかわりにごけにん 御家人はいのち 命をかけてたたか 戦いました（ほうこう 奉公）。このようなごおん 御恩とほうこう 奉公の関係はむらまちじだい 室町時代・

えどじだい 江戸時代に引き継がれました。



徳政令

元寇後、鎌倉幕府は生活が苦しい御家人を救うために、借金を帳消しにする徳政令を出しました。

まとめ

- 平氏がほろび、源頼朝が政治の実権をにぎりました。源頼朝は守護・地頭を置き、征夷大將軍になり、鎌倉幕府を開きました。将軍と家来は、御恩と奉公の関係で結ばれていました。
- 源頼朝の死後、北条氏が執権につき実権を握りました。
 - ◇後鳥羽上皇が北条氏から政治の実権を取り戻すために承久の乱を起こしました。
 - ◇御成敗式目という武士のきまりをつくりました。
- 元との戦い（元寇）が二度ありました。
 - ◇幕府は出費が大きかったので、お金に困りました。
 - ◇武士たちも生活に困り、幕府に不満を持つようになったので、徳政令を出しました。
- 新しい仏教が広まり、鎌倉文化（貴族の文化と武士の文化）が生まれました。

(9) 室町時代 (1333年~1573年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん 年・世紀	せいじ けいぎ 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんけいしりょう 関係資料など
1333	けんむ しんせい 建武の新政 が始まる	むろまちぶんか =室町文化=	きんかく 金閣
1336	ご だいてんのう よしの うつ 後醍醐天皇が吉野に移り、 なんぼくちょう たいりつ 南北朝が対立する	きたやまぶんか 北山文化 きんかく あしかがよしみつ 金閣；〔足利義満〕	
1338	あしかがたかうじ むろまちぼくふ ひら 足利尊氏が室町幕府を開く	ひがしやまぶんか 東山文化 きんかく あしかがよしまさ 銀閣；〔足利義政〕	ぎんかく 銀閣
1392	なんちょう ぼくちょう ひと 南朝と北朝が一つになる	ぜんしゅう えいきょう 禅宗の影響 しよいんづくり 書院造	
1397	あしかがよしみつ きんかく た 足利義満が金閣を建てる	りょうあんじ せきてい 龍安寺の石庭	しよいんづくり 書院造
1397	あしかがよしみつ きんかく た 足利義満が金閣を建てる	すいぼくが せっしゅう 水墨画；〔雪舟〕	
1404	かんごうぼうえき にちみんぼうえき 勘合貿易（日明貿易）が始まる		りょうあんじせきてい 龍安寺石庭
1467	おうにん らん 応仁の乱 が始まる	のうがく かんあみ ぜあみ 能楽；〔観阿弥・世阿弥〕	
1489	あしかがよしまさ きんかく た 足利義政が銀閣を建てる	たいへいき 『太平記』 おとぎぞうし 『御伽草子』	
1543	てっぽう 鉄砲が つた わる 	れんが 「連歌」 ちや ゆ 「茶の湯」 きょうげん 「狂言」 おとぎぞうし いっすんほうし 『御伽草子』…一寸法師	
1549	きりすと きょう キリスト教が つた わる		
1573	むろまちぼくふ 室町幕府が ほろ びる		

建武の新政

後醍醐天皇は鎌倉幕府がほろんだ翌年、年号を建武と改め、貴族中心の政治をはじめました。このため、

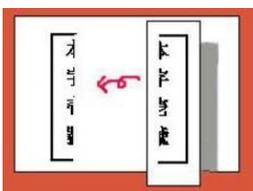
武士の不満が増し、足利尊氏らが兵をあげたために、この新政も2年あまりで失敗しました。

南北朝の内乱

南朝（後醍醐天皇側）と北朝（足利尊氏側）に分かれて、対立しました。この内乱は約60年間続き、

3代将軍足利義満が南朝と北朝を合わせて一つにしました。

勘合貿易（日明貿易）



3代将軍足利義満がはじめた明との貿易。正式な貿易船と倭寇（中国の海沿いで船を

襲っていた海賊）を区別するために、勘合という木の札を使いました。

応仁の乱

1467年、8代将軍の足利義政のときに、細川氏と山名氏が次の将軍を決める問題で対立し、多くの守護

大名をまきこんだ戦いが京都を中心に起こりました。戦いは次第に全国各地に広がり、約11年間続きま

した。これ以後を戦国時代といい、室町幕府の力は弱まっていきました。

中継貿易（中継貿易とも読む）

15世紀の初め、琉球王国（今の沖縄県）が成立しました。琉球王国は、東南アジア地域の国との貿易が

盛んでした。とくに中国と朝鮮、日本、東南アジアを結ぶ役割を果たしていました。このような貿易を中継

貿易といいます。

鉄砲伝来

ポルトガル人が伝えた鉄砲は、戦国大名に注目され、たちまち日本各地に広がりました。その結果、戦い

のやり方が変わり、全国統一が早まることになりました。

キリスト教伝来

ザビエルが日本にキリスト教を伝えました。ザビエルはアジアにカトリックを広める目的でやってきました。

南蛮貿易

このころに行われたポルトガル人やスペイン人との貿易をいいます。輸出品は銀、輸入品は中国産の

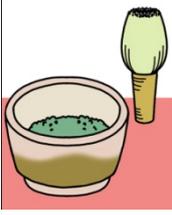
生糸・鉄砲や火薬・ガラス製品などでした。

まとめ

- 鎌倉幕府の滅亡で、天皇中心の政治（建武の新政）がはじまりました。
 - ◇公家重視の政治に不満であった武士たちによって、建武の新政は数年でくずれ、南北朝の争乱がはじまりました。
 - ◇3代将軍足利義満のときに、南北朝は一つになりました。
- 足利尊氏が征夷大将軍になり、室町幕府を開きました。
- 3代将軍の足利義満が勘合貿易（日明貿易）をはじめたことで、各地で産業がさかんになりました。
- 将軍家のあとつぎをめぐって応仁の乱が起き、守護大名が対立すると、全国に戦乱が広がりました。
- 応仁の乱以後、下剋上の風潮が広がって、戦国大名が各地に登場するようになりました。下剋上とは、下位の者が上位の者の権力をおかすことをいいます。
- ヨーロッパ人がやってきて、鉄砲やキリスト教を伝えました。ポルトガル人やスペイン人との貿易（南蛮貿易）が行われ、南蛮文化が伝来しました。南蛮文化は、安土桃山時代に記載しています。
- 室町時代の文化には、公家の文化と武家の文化がいつしよになった北山文化（金閣寺、能）、簡素で気品のある東山文化（銀閣寺、水墨画）があります。

(10) 安土桃山時代 (1573年~1603年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

年・世紀	政治・経済	文化・生活	関係資料など
1577	<p>織田信長が安土の町で楽市・楽座令をはじめ</p>	<p>南蛮文化＝</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン ・カステラ 	<p>カステラ</p> 
1582	<p>本能寺の変で織田信長が死ぬ</p> <p>織田信長</p>  <p>織田 信長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコ ・ポタン ・カルタ ・医学 ・天文学 ・航海術 <p>桃山文化＝</p> <p>城郭建築が代表</p> <p>安土城〔信長の居城〕</p> <p>大阪城〔秀吉の居城〕</p> <p>姫路城</p>	<p>カルタ</p> 
1582	<p>豊臣秀吉が検地をはじめ</p>	<p>聚楽第〔秀吉の居館〕</p>	<p>姫路城</p>
1588	<p>豊臣秀吉が刀狩を行う</p>	<p>(世界文化遺産)</p>	
1590	<p>豊臣秀吉が全国を統一する</p>	<p>屏風絵・ふすま絵</p>	
1592	<p>豊臣秀吉が朝鮮に兵を出す</p> <p>(文禄・慶長の役)</p>	<p>茶の湯の完成〔千利休〕</p>	<p>茶の湯</p>
1598	<p>豊臣秀吉が死ぬ</p> <p>豊臣秀吉</p>  <p>豊臣 秀吉</p>	<p>歌舞伎踊り</p> <p>〔出雲の阿国〕</p> 	
1600	<p>関ヶ原の戦いがおこる</p> <p>〔徳川家康 vs 石田三成〕</p>		

らくいち らくざ 楽市・楽座

織田信長が行った政策で、市場の税金をなくして商工業の発展をはかりました。また、交通を自由にするため、関所をなくしました。

たいこうけんち 太閤検地

豊臣秀吉が行った政策で、ねらいは年貢（税金）を確実に集めるためでした。ものさしやますを統一して、全国の田畑の広さを調べて、予想できる生産量を石高であらわしました。米1石は、重さでは150キログラムに相当します。

太閤検地によって、公家や寺社、有力な農民がもっていた土地の権利はなくなりました。かわりに、直接土地を耕している農民が、土地の権利をもちました。

かたながり 刀狩

各地で起こる一揆（争いごと）をおさえるために豊臣秀吉が行った政策で、農民から武器を取り上げることによって、武士と農民の区別をはっきりさせました。

へいのうぶんり 兵農分離

太閤検地と刀狩で、武士と農民の身分をはっきり分けました。

ちょうせんしゅつべい 朝鮮出兵

明（中国）の征服を考えていた豊臣秀吉は、通り道にあたる朝鮮に兵を二度出しました。激しい抵抗にあり、秀吉が病死したので、兵を引きあげました。

せきがはら たたかい 関ヶ原の戦い

豊臣秀吉が亡くなったあと、徳川家康の勢力と石田三成らの大名が、岐阜県の関ヶ原に両軍合わせて20

万人近い兵が集まりました。天下分け目の戦いでしたが、徳川家康が勝ちました。

まとめ

1. 織田信長が室町幕府を滅ぼしました。織田信長は、安土城下で楽市・楽座を実施しました。

2. 織田信長の死後、豊臣秀吉が全国を統一をしました。

◇豊臣秀吉は太閤検地・刀狩を行い、古い社会のしくみをこわしました（兵農分離）。

◇豊臣秀吉は明（中国）の征服を狙い、朝鮮を二度にわたって攻めましたが、失敗しました。

3. 低い身分から高い身分になった大名や大商人の気風を表した華やかで雄大な桃山文化が栄えまし

た。また、この時代の文化は南蛮貿易によるヨーロッパ文化（南蛮文化）の影響もみられます。

(11) 江戸時代 (1603年~1868年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん 年・世紀	せいじ けいざい 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんけいしりよう 関係資料など
1603	<p>とくがわいえやす え ど ぼくふ ひら 徳川家康が江戸幕府を開く</p> <p>とくがわいえやす 徳川家康</p>  <p>徳川 家康</p>		
1615	<p>とよとみ し 豊臣氏がほろびる</p>		
1615	<p>ぶ け しょはつと さだ 武家諸法度を定める</p>		
1635	<p>さんきんこうたい せいど 参勤交代の制度ができる</p>		
1637	<p>しまばら あまくさ いっき 島原・天草の一揆がおこる</p>		
1639	<p>ポルトガル船が来ることを 禁止する</p>	<p>げんろくぶんか =元禄文化= かみがた おおさか きょうと ちゆうしん 上方 (大阪・京都) 中心の</p>	<p>にんぎょうじょうるり 人形浄瑠璃</p> 
1641	<p>さこく たいせい かた 鎖国の体制が固まる</p>	<p>ちやうにんぶんか 町人文化</p>	
1687	<p>しょうるいあわれ れい で 生類憐みの令が出る</p>	<p>ちかまつもんざえもん 〔近松門左衛門〕</p>	<p>おく ほそみち え 奥の細道の絵</p>
1716	<p>とくがわよしむね きやうほう かいかく 徳川吉宗の享保の改革</p>	<p>にんぎょうじょうるり …人形浄瑠璃 いはらさいかく 〔井原西鶴〕 うきよぞうし …浮世草子</p>	

1772

たぬまおきつぐ ろうじゆう
田沼意次が老中になる

1782

てんめい だいききん
天明の大飢饉がおこる

1787

まつひらさだのぶ かんせい かいかく
松平定信の寛政の改革

19世紀
はじめ

かせいぶんか さか
化政文化が栄える

1825

がいこくせんうちはいれい で
外国船打払令が出る

1833

てんぽう だいききん
天保の大飢饉がおこる

1837

おおしおへいはちろう らん
大塩平八郎の乱がおこる

1841

みずのただくに てんぽう かいかく
水野忠邦の天保の改革

1853

ぺりー うらが らいこう
ペリーが浦賀に来航する



1854

にちべいわしんじょうやく
日米和親条約を結ぶ

まつおぼしょう はいかい
〔松尾芭蕉〕…俳諧

おく ほそみち
『奥の細道』

かぶき
歌舞伎がさかんになる

らんがく こくがく
蘭学や国学がおこる

すぎたげんぱく
〔杉田玄白〕…

かいたいしんしょ
『解体新書』(1774)

もとおりのりなが
〔本居宣長〕…

こじきでん
『古事記伝』(1798)

かせいぶんか
=化政文化=

え どもちゆうしん ちやうにんぶんか
江戸中心の町人文化

うきよえ
浮世絵

きたがわうたまる びじんが
〔喜多川歌麿〕美人画

かつしかほくさい ふうけいが
〔葛飾北斎〕風景画

あんどうひろしげ ふうけいが
〔安藤広重〕風景画

ぶんがく
文学

じゅっぺんしゃいっく
〔十返舎一九〕…

とうかいどうちゆうひざくりげ
『東海道中膝栗毛』

たきざわ ばきん
〔滝沢馬琴〕…

なんそうさとみはつげんでん
『南総里見八犬伝』

てんめい だいききん え
天明の大飢饉の絵



かつしかほくさい え
葛飾北斎の絵



あんどうひろしげ え
安藤広重の絵



とうかいどうちゆうひざくりげぞう
東海道中膝栗毛像



1858	にちべいしゅうこうつうしょうじょうやく <small>むす</small> 日米修好通商条約を結ぶ	こばやし いっさ <small>はいく</small> 〔小林一茶〕 … (俳句)	なんそうさとみはつけんでん 南総里見八大伝
1858	あんせい <small>たいごく</small> 安政の大獄がおこる	よ さぶそん <small>はいく</small> 〔与謝蕪村〕 … (俳句)	
1863	さつえいせんそう 薩英戦争がおこる	こばやし いっさ 小林一茶	
1866	さつちやうどうめい <small>せいりつ</small> 薩長同盟が成立する		
1867	とくがわよし のぶ <small>たいせいほうかん</small> 徳川慶喜が大政奉還をし、江戸		
	ばくふ <small>ほろ</small> 幕府が滅びる		

ぶけしよはつと
武家諸法度

えどばくふ だいまやう ちから つ
江戸幕府が大名に力を付けさせないために出したきまりです。幕府の許可なしに大名同士が結婚することや、新しく城をつくることなども禁止しました。

さんきんこうたい
参勤交代

だいしやうぐん とくがわいえみつ つく き
3代将軍徳川家光が作った決まりです。「参勤」とは、江戸に出て将軍に仕えること。「交代」とは自分の藩に戻って、自分の藩の政治をすることをいいます。参勤交代におかねがたくさんかかったので、各藩の財政は苦しくなりました。藩の財政を苦しくさせて、各藩の力を弱くするのが徳川幕府の狙いでした。

しまばら あまくさ いっき
島原・天草の一揆

おも ぜい
重い税とキリスト教徒への迫害に対して、今の長崎県で農民たちが中心となって起こした反乱です。天草四郎時貞という少年がその反乱の中心に立ちました。

さこく
鎖国

えどばくふ にほんじん かいがい で きんし がいこう ぼうえき ちゆうごくいがい
江戸幕府が、日本人が海外に出ることを禁止し、外交や貿易をオランダと中国以外とはしなかった政策のことをいいます。長崎の出島という場所以外は外国との貿易はできませんでした。

しょういあわれ れい 生類憐みの令

だいしょうぐんとくがわつなよし だ
5代将軍徳川綱吉が出したきまり。すべての生き物を殺すことを禁止しました。

きょうほう かいかく 享保の改革

だいしょうぐんとくがわよしむね おこな
8代将軍徳川吉宗の行った、弱っていた幕府を立て直そうとする改革です。

かんせい かいかく 寛政の改革

ろうじゅうまつだいらさだのぶ とくがわよしむね せいじ りそう
老中松平定信が徳川吉宗の政治を理想として改革を行いました。幕府を立て直そうとがんばりましたが
しっぱい
失敗しました。

がいこくせんうちばらいれい 外国船打払令

にほん きこく
日本は鎖国をしているので沿岸に近づく外国船はすべて大砲で追い払ってしまおうという、幕府の出したき
まりです。

てんぼう だいきん 天保の大飢饉

1833年から1839年ごろに起こった大飢饉です。幕府の対策が十分でなかったために、たくさんの方が亡くなり、各地で暴動が起きました。

おおしおへいはちろう らん 大塩平八郎の乱

たいふう こめ ふさく
台風やお米の不作によって困っていた農民を救おうとして、大阪町奉行所の役人である大塩平八郎が起こし
た反乱です。元幕府の役人がおこした反乱だったので、幕府は大変おどろきました。

てんぼう かいかく 天保の改革

ろうじゅうみずのただくに ぼくふ た なお
老中水野忠邦が、幕府を立て直そうとがんばった改革です。しかしこの改革も寛政の改革と同じように失敗
してしまいました。きょうほう かいかく かんせい かいかく てんぼう かいかく えど さんだいかいかく
享保の改革・寛政の改革・天保の改革を江戸の三大改革といいます。

らいこう くるふねらいこう ペリーの来航（黒船来航）

ねん
1853年、アメリカのペリーが浦賀にやってきました。アメリカは、捕鯨船や貿易船のために太平洋における
きこうち ひつよう
寄港地が必要だったので、日本に開国を求めました。

にちべいわしんじょうやく 日米和親条約

ペリーが来航した翌年、江戸幕府とアメリカ合衆国が結んだ条約です。幕府は下田（静岡県）と函館（北海道）

を開港しました。またアメリカの船に燃料や食べ物を渡すという約束もしました。これによって、200年以上

続いた鎖国が終わりました。

にちべいしゅうこうつうしょうじょうやく 日米修好通商条約

幕府の大老、井伊直弼とアメリカのハリスが結んだ条約です。アメリカと仲良くして貿易をしようという

約束をしました。しかし、罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができないこと（治外法権を認める）

や、輸入品に税金を自主的にかけることができない（関税自主権がない）といった不平等な条約でした。

あんせい たいごく 安政の大獄

開国後の混乱で、条約を結んだのは失敗だと責任者の井伊直弼に対する反発が高まり、尊王攘夷（天皇を

中心とする国に変え、外国を追い出す）運動が盛り上がりました。井伊直弼は、この動きを抑えるために、

たくさんの人を弾圧して牢屋に入れました。

さつえいせんそう 薩英戦争

横浜の生麦村で、薩摩藩（今の鹿児島県）の武士がイギリス人を殺害しました。このことに怒ったイギリス

が薩摩藩に謝るようにいいました。しかし薩摩藩は断り、イギリスの船を攻撃したので、イギリスも薩摩藩

を攻撃しました。薩摩藩は大きな被害を受け、攘夷の不可能なことを知りました。

さつちやうどうめい 薩長同盟

外国と戦って負けた薩摩藩（今の鹿児島県）と長州藩（今の山口県）が坂本龍馬の仲立ちで結んだ約束で

す。外国を追い出すのは不可能なので、一緒に協力して幕府を倒し、新しい政府をつくろうとしました。

たいせいほうかん 大政奉還

15代将軍徳川慶喜が、朝廷に日本の政治を行う権利を返しました。これによって鎌倉時代から約700年続い

ぶし せいじ じだい お
た武士による政治の時代が終わりました。

まとめ

★江戸幕府の成立と鎖国

1. 徳川家康が関ヶ原の戦いに勝ち、征夷大將軍になり、江戸幕府を開きました。
2. 武家諸法度を定め、参勤交代を命じることによって、大名が力を持つことを抑えました。
3. 島原・天草の一揆がきっかけになり、1939年にポルトガル船の来航を禁止しました。1641年にオランダ商館を長崎に移したことによって、鎖国が完成しました。清（中国）とオランダは長崎の出島での貿易を許されていました。

★江戸幕府の政治改革→享保の改革・寛政の改革・天保の改革を江戸の三大改革といいます。

1. 享保の改革…徳川吉宗が行いました。
2. 田沼意次の政治…田沼意次が行いました。
3. 寛政の改革…松平定信が行いました。
4. 天保の改革…水野忠邦が行いました。

★開国と江戸幕府の滅亡

1. アメリカからペリーが来航しました。翌年、日米和親条約を結び、下田・函館を開港しました。
2. 井伊直弼が日米修好通商条約を結びました。治外法権を認め、関税自主権がない不平等な条約でした。
3. 薩長同盟で幕府を倒す勢力が集まりました。幕府は朝廷に政権を返し、江戸幕府は滅びました。

★文化の発展

1. 元禄文化は、上方（京都・大阪）を中心にした町人文化です。
化政文化は、江戸を中心にした成熟した町人文化です。
2. 学問は、朱子学、国学〔本居宣長〕、蘭学〔杉田玄白〕が発達しました。

(12) 明治時代 (1868年～1912年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん せいき 年・世紀	せいじ けいざい 政治・経済	ぶんか せいかつ 文化・生活	かんれんしりょう 関連資料など
1868	<p>ほしんせんそう ■戊辰戦争がおこる</p>	<p>けいおうぎじゅく せつりつ 慶応義塾が設立される</p> <p>(1868年)</p> 	
1868	<p>ごかじょう ごせいもん だ ■五箇条の御誓文が出される</p>		
1878	<p>えど とうきょう あらた ■江戸を東京と改める</p>		
1869	<p>はんせきほうかん おこな ■版籍奉還が行われる</p>		
1871	<p>はいはんちけん おこな ■廃藩置県が行われる</p>		
1871	<p>いわくらともみ おうべい しさつ しゅつぱつ ■岩倉具視らが欧米の視察に出発する</p>	<p>ぶんめいかいか 文明開化がはじまる</p>	
1872	<p>あたらし がっこうせいど き ■新しい学校制度が決められる</p>	<p>あたらし がっこうせいど き 新しい学校制度が決められる</p> <p>(1872年)</p>	
1873	<p>ちやうへいれい だ ■徴兵令が出される</p>		
1873	<p>ち そ かいせい おこな ■地租改正が行われる</p>		
1874	<p>いたがきたい すけ みんせん ぎいん せつりつ ■板垣退助らが民撰議院設立の けんぱくしよ ていしゅつ 建白書を提出する</p>		

1877

■西南戦争がおこる

さいごうたかもり
西郷隆盛



1881

■政府が国会を開くことを約束する

1885

■内閣制度ができ、伊藤博文が初代の

内閣総理大臣になる

いとうひろぶみ
伊藤博文



1889

■大日本帝国憲法が發布される

1890

■第1回帝国議会在開かれる

1894

■イギリスとの条約改正に成功する

1894

■日清戦争がおこる



1895

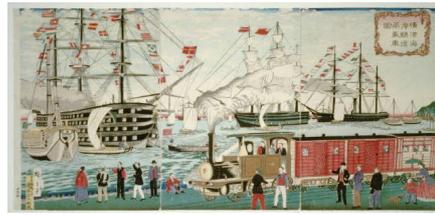
■下関条約が結ばれる

1895

■三国干渉がおこる

新橋～東京間に鉄道が走る

(1872年)



ふくざわ ゆ きち
福沢諭吉

『学問ノススメ』 (1872年)

鹿鳴館を建てる (1883年)



もりおうがい
森鷗外



東海道本線が全通する (1889年)

第1回帝国議会在開かれる

=明治時代の文化=

文学

【坪内逍遙】…

『小説神髓』

【二葉亭四迷】… 『浮雲』

【森鷗外】… 『舞姫』

【樋口一葉】…

『たけくらべ』

ひぐちいちよう
樋口一葉



1901	<p>やはたせいてつしょ せいさん はじ ■八幡製鉄所が生産を始める</p>	<p>なつめそうせき 〔夏目漱石〕</p>	<p>なつめそうせき 夏目漱石</p>
1902	<p>にちえいどうめい むす ■日英同盟を結ぶ</p>	<p>わがはい ねこ 『吾輩は猫である』</p> <p>よさのあきこ しじん 〔与謝野晶子〕…詩人</p>	
1904	<p>にちるせんそう ■日露戦争がおこる</p> 	<p>しぜんかがく 自然科学</p> <p>きたざとしばさぶろう … 〔北里柴三郎〕…</p> <p>はしょうふう けんきゅう 破傷風の研究</p> <p>しがきよし … 〔志賀潔〕…</p> <p>せきりきん はっけん 赤痢菌を発見</p> <p>のぐちひでよ … 〔野口英世〕…</p>	<p>のぐちひでよ 野口英世</p>
1910	<p>かんこく へいごう ■韓国を併合する</p>	<p>おうねつびょう けんきゅう 黄熱病の研究</p> <p>びじゅつ 美術</p>	
1911	<p>こむらじゅたろう とし ■小村寿太郎らによって、この年まで</p> <p>しょうがいこく じょうやくかいせい おこな に諸外国との条約改正が行われる</p>	<p>おかくらてんしん …日本画の復興 〔岡倉天心〕…日本画の復興</p> <p>よこやまたいかん …日本画 〔横山大観〕…日本画</p> <p>おんがく 音楽</p> <p>たきれんたろう …『荒城の月』 〔滝廉太郎〕…『荒城の月』</p>	<p>のぐちひでよ 野口英世</p>

ほしんせんそう 戊辰戦争

たいせいほうかんご きゅうばくふぐん しんせいふぐん あいだ お せんそう しんしき じゅう そうび しんせいふぐん か
 大政奉還後に、旧幕府軍と新政府軍との間で起こった戦争です。新式の銃を装備した新政府軍が勝ちました。

ごかじょう ごせいもん 五箇条の御誓文

めいじせいふ あたら くに つく さだ
 明治政府が新しい国をどうやって作っていくのかを定めたものです。

はんせきほうかん 版籍奉還

くに ちから せいふ しゅうちゅう こっか つく だいまよう とち ひと せいふ かえ
 国の力を政府に集中させた国家を作るために、大名のもっていた土地や人をすべて政府に返させました。

はいはんち けん 廃藩置県

はんせきほうかん だいまよう とち ひと くに かえ だいまよう りょうち おさ
版籍奉還で大名のもっていた土地や人は国に返しましたが、大名はそのまま領地を治めていました。これ
をあらた ちゆうおう けんれい ちじ はけん せいふ ちから ちほう およ
を改め、中央から県令（知事）を派遣して、政府の力が地方に及ぶようにしました。

がくせい 学制

まん さいいじょう だんじょ しょうがっこうきょういく う
満6歳以上のすべての男女に小学校教育を受けさせることにしました。

ちゆうへいれい 徴兵令

きんだいてき ぐんたい まん さいいじょう だんし へいえき ぎむ
近代的な軍隊をつくるために、満20歳以上の男子は兵役につくことが義務づけられました。

ち そ かいせい 地租改正

こめ がよくできたときもできないときも せいふ しゆうにゆう あんてい とち も ひと たい とち
米がよくなった時もできない時も、政府の収入を安定させるために、土地を持っている人に対して、土地
のかかくの3%（地租）を現金でおさめさせるようにしました。

みんせんぎいんせつりつ けんぱくしょ 民権議院設立の建白書

いたがきたいすけ みんしゆう えら ひと こっかい ひらく こと もと ぜんこくみんてき じゆうみんけんうんどう ひろ
板垣退助は民衆から選ばれた人で国会を開くことを求めました。やがて、全国民的な自由民権運動に広が
っていきました。

せいなんせんそう 西南戦争

せいふ ふまん ひと さいごうたかもり こきょう かごしま ほんらん
政府のやりかたに不満をもつ人たちにおかれて、西郷隆盛が故郷の鹿児島で反乱をおこしました。

だいにっぽんていこくけんぽう 大日本帝国憲法

こうてい にっぽん てんのう ちから が およぶ範囲が広いドイツの憲法をまねてつくりました。また、てんのう こくみん あた
皇帝（日本では天皇）の力がおよぶ範囲が広いドイツの憲法をまねてつくりました。また、天皇が国民に与
えるかたち ひとびと し
る形で、人々に知らせました。

ていこくぎかい 帝国議会

こうぞく かぞく きぞくいん せんきよ えら ぎいん しゆうぎいん にいんせい
皇族・華族などからなる貴族院と、選挙で選ばれた議員からなる衆議院の二院制でした。

しゆうぎいん せんきよけん ぜいきん おさめたまん さいいじょう おとこ ひと あた せんきよ
衆議院の選挙権は、たくさんの税金を納めた満25歳以上の男の人だけに与えられました。そのために、選挙

ができた人はとても少なかったのです。貴族院の議員は天皇が任命したので、選挙はありませんでした。

日清戦争

日清戦争は朝鮮の支配をめぐる日本と清（中国）の戦いです。日本の侵略や役人に対する不満・凶作が原因となって、朝鮮の農民がおこした反乱（甲午農民戦争）をきっかけにして、戦争がはじまりました。

下関条約

日清戦争後に、清と日本との間で結ばれた条約です。清は日本に次の三つのことを約束しました。

- ① 朝鮮の独立を認める。
- ② 遼東半島と台湾を日本に譲りわたす。
- ③ 2億両（当時の日本円で3億1000万円）の賠償金を払う。

三国干渉

日本が日清戦争に勝った時に中国から得ていた遼東半島を清に返すように、ロシア・ドイツ・フランスの三か国が一緒になって要求したことです。

八幡製鉄所

日清戦争の賠償金の一部で建設されました。日本の近代工業が発展する基礎になりました。

日英同盟

当時、とても強かったロシアと戦えるようになるために、日本と同じようにロシアが敵だったイギリスと同盟を結び、ロシアに対抗しようとしてしました。

日露戦争

満州国をねらうロシアと日本との間で戦争がおこりました。戦争が長引いたため、日本とロシアは両方も戦争を続けることが難しくなり、ポーツマス条約が結ばれました。

ポーツマス条約

日露戦争後に、日本とロシアの間で結ばれた条約です。

ロシアは日本に次のことを約束しました。

- ① 韓国における日本の優越権を認める。
- ② 旅順・大連を借りる権利を日本にゆずる。
- ③ 南満州の鉄道の権利を日本にゆずる。
- ④ 北緯50度より南の樺太をゆずる。
- ⑤ オホーツク海やベーリング海で魚を獲る権利を認める。

韓国併合

韓国を日本の植民地にし、朝鮮総督府を置きました。

まとめ

★明治維新と大日本帝国憲法

1. 新政府は、五箇条の御誓文と版籍奉還で中央集権体制の確立をしました。その後、廃藩置県を行い、中央から知事を派遣して、大名が政治にかかわれないようにしました。
2. 富国強兵のために徴兵令、殖産興業のために各地に官営の模範工場をつくりました。
3. 政府に不満があった士族が反乱を起こしました。西南戦争が最も規模が大きい反乱です。
4. 1874年に板垣退助らは、国会を開くことを求めた民撰議院設立の建白書を出し、自由民権運動が全国に広がっていきました。自由民権運動により、多くの人の政治への関心が高まりました。
5. 天皇を中心とする国家をつくるために都合がよいドイツの憲法を手本にした大日本帝国憲法が、広く国民に知らされました。
6. 帝国議会（国会）が開かれました。天皇が任命した議院で構成される貴族院と選挙で選ばれる衆議院の

にいんせい
二院制でした。

★外国に対する動きと産業・文化の発展

1. 幕末から結んでいた不平等な条約の改正（①治外法権の撤廃、②関税自主権の回復）は、1911年までに実現しました。
2. 日清戦争は、甲午農民戦争をきっかけにして、清（中国）との間で戦争がはじまりました。戦争は日本が勝ち、下関条約を結びましたが、フランス・ドイツ・ロシアの三国が干渉してきました。
3. 満州・韓国に進出していた日本とロシア両国の利害がぶつかったのが日露戦争です。中国東北部が主たる戦場となりました。結果は日本の勝利に終わり、アメリカのポーツマスで条約を結びました。
4. 1910年に日本が韓国を植民地化（韓国併合）しました。1911年、中国で辛亥革命がおり、1912年には中華民国が誕生しました。
5. 産業面では、軽工業から重工業への転換がはじまり、1901年に八幡製鉄所が建設されました。
6. 文化面では、文明開化が進みました。

(13) 大正時代 (1912年~1926年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん せい き 年・世紀	せい じ けい ざい 政治・経済	ぶん か せい かつ 文化・生活	かん れん し り ょ う 関連資料など
1914	<p>第一次世界大戦が始まる</p> 	<p>=大正時代の文化= 文学 白樺派やプロレタリア文 学などがおこる</p>	<p>志賀直哉</p> 
1915	<p>中国に二十一か条の要求 を出す</p>	<p>〔武者小路実篤〕… 『その妹』『友情』</p>	
1918	<p>米騒動がおこる</p>	<p>〔志賀直哉〕…</p>	<p>芥川龍之介</p>
1918	<p>原敬が政党内閣をつくる</p>	<p>『暗夜行路』 〔芥川龍之介〕…</p>	
1919	<p>ベルサイユ条約が結ばれる</p>	<p>『羅生門』『鼻』 〔川端康成〕…</p>	<p>川端康成</p>
1920	<p>国際連盟ができる</p>	<p>『伊豆の踊子』『雪国』</p>	
1923	<p>関東大震災がおこる</p> 	<p>〔小林多喜二〕… 『蟹工船』</p>	<p>川端康成</p>

1925

■ ^{ふつうせんきよほう}普通選挙法ができる

1925

■ ^{ちあんいじほう}治安維持法ができる

^{ほうそう}ラジオ放送がはじまる

(1925年)



^{しんぶん}新聞・^{しゅうかんし}週刊誌・^{そうごうざっし}総合雑誌・

^{ゆうせいえいが}有声映画・^{ちくおんき}蓄音器が普及

^{しんぶん}新聞



第一次世界大戦

第一次世界大戦は、^{ぐんじりよく}軍事力を背景に^{はいけい}植民地を^{かくとく}獲得しようとする^{くにぐに}国々による^{たたか}戦いでした。ドイツ・オースト

リア・トルコからなる^{どうめいこくがわ}同盟国側とイギリス・フランス・ロシアからなる^{れんごうこくがわ}連合国側の^{せんそう}戦争でした。日本は日英

^{どうめい}同盟を口実にして^{こうじつ}戦争に参加し、ドイツの^{りょうど}領土であった^{ちゅうごく}中国の^{さんとうはんとう}山東半島の^{ちんたう}青島の^{せんりょう}青島を占領しました。

二十一か条の要求

日本は^{にっぽん}中国に対して、ドイツがもっていた^{さんとうはんとう}山東半島の^{けんり}権利と^{りえき}利益や、^{みなみまんしゅうてつどう}南満州鉄道の^{けんえききげん}権益期限の^{えんちよう}延長を

^{ようきゆう}要求し、その^{だいぶぶん}大部分を^{ちゅうごく}中国に^{みと}認めさせました。

米騒動

^{しゅつべい}シベリア出兵（^{せんそう}シベリアに戦争に行く）を見越した^{みこ}米の^{こめ}買い占めにより、^{こめ}米の^{ねだん}値段が^{たか}高くなってしまい、

^{とやまけん}富山県で「^{こめ}お米を^{やす}安く^う売ってほしい」という^{うんどう}運動が^お起こりました。その後、この^{うんどう}運動は^{ぜんこく}全国に^{ひろ}広がりました。

せいのないかく 政党内閣

ぎかい なか いちばん
議会の中で一番たくさんの議員がいる政党が中心となって作られた内閣のことです。こめそうどう あと
米騒動の後、「立憲

せいゆうかい
政友会」という政党の原敬が総理大臣になって、初めての本格的な政党内閣が成立しました。

じょうやく ベルサイユ条約

むす だいいちじせかいたいせん こうわじょうやく
フランスのパリで結ばれた第一次世界大戦の講和条約です。こうわじょうやく
講和条約とは戦争が終わりましたと説明を

し、りょうど ばいしょうきん じょうけん き
領土や賠償金などの条件を決めて、へいわ と もど じょうやく
平和を取り戻す条約です。この講和条約によって、イギリスと

フランスは、ドイツにたくさんの ばいしょうきん ぐんたい しゆくしょう お
賠償金や軍隊の縮小を押しつけました。

こくさいれんめい 国際連盟

だいいちじせかいたいせん きょうくん せかい へいわ せかいちゆう くにぐに きょうりよく
第一次世界大戦の教訓から、世界の平和と世界中の国々が協力することを目的にした世界で一番最初

できた国際平和のための組織です。

かんとうだいしんさい 関東大震災

ねん がつついたち かながわけんさがみわん しんげん お じしん いえ まんこ や いえ まんこ
1923年9月1日、神奈川県相模湾を震源として起こった地震です。こわれた家は25万戸、焼けた家45万戸、

ししゃ ゆくえふめいしゃ まんにん たつ にほんさいがいしじょうさいだい ひがい あた
死者・行方不明者は14万人に達し、日本災害史上最大の被害を与えました。

ふつうせんきよほう 普通選挙法

さいいじょう おとこ ひと せんきよ
25歳以上の男の人はだれでも選挙ができるようになりました。しかし、おんな ひと せんきよ
女の人は選挙をすることができま

せんでした。

ちあんいじほう 治安維持法

てんのうせい しゆうざいさんせい はんたい ひと と し つく ほうりつ
天皇制や私有財産制といったしくみなどに反対する人たちを取り締まるために作られた法律です。

これにより、きょうさんしゆぎ たい と し つよ
共産主義に対する取り締まりが強くなりました。

まとめ

★第一次世界大戦と日本

1. 第一次世界大戦は、背景に二つのグループの対立がありました。サラエボ事件をきっかけにして戦争がはじまりました。
2. 日本は日英同盟を理由に参戦しました。戦争後、二十一か条の要求を中国につきました。日本国内では戦争による輸出が増え、好景気になりました。
3. ベルサイユで講和条約が結ばれました。戦争に負けたドイツは、軍備の制限と多額の賠償金の支払いを約束させられました。
4. 第一次大戦後に、アメリカ大統領ウィルソンの提唱によって国際連盟が作られました。しかし、アメリカは国際連盟には入らず、また戦争に勝った国の方が得をするなど、悪い点がいくつもありました。

★大正デモクラシー

大正デモクラシーとは、大正時代にさかんになった民主主義の実現を求める動きのことです。

1. 吉野作造が民本主義を主張しました。民本主義とは、普通選挙によって民意を政治に反映させるといふ考え方です。
2. 国民に人気があった原敬が首相になり、本格的な政党内閣が誕生しました。
3. 普通選挙法を認めると同時に、社会主義者の弾圧のために治安維持法ができました。

★大正文化

1. 都市化…ガス・水道・電気の普及により、都市では西洋風の生活様式がはまりました。
2. 大衆化…100万部をこえる新聞や週刊誌・総合雑誌が現れました。トーキー（有声映画）・蓄音器が普及しました。1925年には、ラジオ放送がはじまりました。

(14) 昭和時代 (1926年～1989年)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん せい き 年・世紀	せい じ けい ざい 政治・経済	ぶん かい 文化・生活	かんれん しりょう 関連資料など
1929	■ 世界恐慌 がおこる		
1931	■ 満州事変 がおこる		
1932	■ 五・一五事件 がおこる	● テレビ放送 がはじまる (1953年)	
1933	■ 国際連盟 から脱退する		
1933	■ ニューディール政策 はじまる		= オリンピック大会 開催 =
1936	■ 二・二六事件 がおこる	● 東京大会 (1964年)	
1937	■ 日中戦争 がはじまる	● 冬季札幌大会 (1972年)	
1938	■ 国家総動員法 が制定される	= 万国博覧会 開催 =	
1939	■ 第二次世界大戦 がはじまる	● 日本万国博覧会	
1940	■ 日独伊三国同盟 を結ぶ	● 国際海洋博覧会	
1941	■ 日ソ中立条約 を結ぶ	● 国際科学技術博覧会	
1941	■ 太平洋戦争 はじまる	● 大阪 (1970年)	
		● 沖繩 (1975年)	
		● つくば (1985年)	

1945

■ 広島・長崎に原子爆弾が落と

される

＝先進国首脳会議開催＝

●1979年東京

1945

■ ポツダム宣言を受けいれ、

連合軍に降伏する

●1986年東京

＝交通網の開通＝

1945

■ 国際連合が成立する

●東海道新幹線 (1964年)

1946

■ 日本国憲法が公布される

●山陽新幹線 (1975年)

1950

■ 朝鮮戦争が始まる

(1982年)

1951

■ サンフランシスコ平和条約

●東北・上越新幹線

に調印する

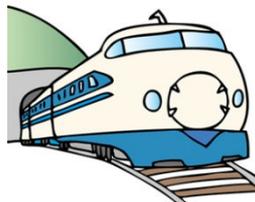
●青函トンネル・瀬戸大橋

(1988年)

1951

■ 日米安全保障条約を結ぶ

新幹線



1956

■ ソ連との国交が回復する

1956

■ 国連に加わる

＝ノーベル賞＝

1964

■ オリンピック大会が東京で

物理学；湯川秀樹(1949)

開かれる

物理学；朝永振一郎(1965)

1965

■ 日韓基本条約を結ぶ

文学；川端康成(1968)

1970

■ 大阪で日本万国博覧会が開

平和；佐藤栄作(1974)

＝東京オリンピック＝



＝札幌オリンピック＝



＝大阪万博＝



＝瀬戸大橋＝



<p>1972</p> <p>1972</p> <p>1973</p> <p>1978</p> <p>1979</p>	<p>かれる</p> <p>■ 沖縄が本土に復帰する</p> <p>■ 中国との国交が開かれる (日中共同声明)</p> <p>■ 石油ショックがおこる</p> <p>■ 日中平和友好条約を結ぶ</p> <p>■ 先進国首脳会議 (サミット) が東京で開かれる</p>	<p>化学; 福井謙一(1981)</p> <p>生理学・医学; 利根川進 (1987)</p> <p>三種の神器 (1960年代)</p> <p>白黒テレビ・冷蔵庫・洗濯機</p> <p>3C (1970年代)</p> <p>カラーテレビ・カー・クーラー</p>	<p>ノーベルの遺言</p>  <p>三種の神器</p> 
---	--	--	---

世界恐慌

1929年、アメリカで株の価格がとても安くなり、銀行や工場がつぶれたり、食べ物の値段がとても安くなったりしました。それが世界中の資本主義の国に広がって起こった経済の混乱のことです。

満州事変

満州(中国)での日本の権利と利益を得るために、満州と中国を別々の国にしようと考えていた日本軍は柳条湖で南満州鉄道を爆破しました。これを中国がしたことにして、中国へ攻めていきました。

五・一五事件

1932年、政党政治に不満をもつ海軍の若い将校が犬養毅首相を暗殺しました。これにより、政党政治がおわり、軍による政治がはじまりました。

国際連盟脱退

1933年、国際連盟は満州国の建国を認めず、日本に兵を引くように求めました。この勧告に反発した日本は、国際連盟を脱退しました。

ニューディール政策

世界恐慌を止めるために、アメリカのルーズベルト大統領が始めた対策です。公共事業（国が国に住む人の利益を目的として行う事業です。ダム建設など）によって仕事を失う人を減らしたり、アメリカの人ももっとたくさん物を買うことができるようにしたりして、景気を回復させました。

二・二六事件

1936年、陸軍の若い将校が有名な政治家を襲い、東京の一部を占拠しました。このくわだては失敗しましたが、これ以後、日本の軍隊が政治に対して発言力を強めました。

日中戦争

大陸に進出した日本軍は、中国軍といつ戦争がはじまってもおかしくない状況でした。1937年、北京の近くにある盧溝橋で日本と中国の軍隊が衝突して戦争がはじまりました。

国家総動員法

日本のすべての国民が、戦争に協力するように定めた法律です。これによって、日本の国の人や物をすべて、戦争のために使うことができるようになりました。

第二次世界大戦

ヨーロッパを支配しようとしてヒトラーが率いるナチスドイツが、1939年、ポーランドを攻撃したことで始まった戦争です。イギリス・フランス・アメリカ・中国・ロシアなどの連合国側とドイツ・イタリア・日本などのファシズムの国との戦争になりました。

にちどくいさんごくどうめい 日独伊三国同盟

にっぽん なんしんせいさく たい 日本の南進政策に対するアメリカやイギリスの反発に対抗するために、日本はドイツ・イタリアと同盟を結びました。

にっ ちゅうりつじょうやく 日ソ中立条約

きた せ 北から攻められないようにするために、日本はソ連とは味方にも敵にもならないことを約束しました。

たいへいようせんそう 太平洋戦争

アメリカが日本の侵略的行為に対抗したため、日本がハワイの真珠湾を攻撃したことではじまった戦争です。

だいにじせかいたいせん たいへいようせんそう ちがい 第二次世界大戦と太平洋戦争の違い

だいにじせかいたいせん…1939年から 1945年まで、日独伊の三国と米英などの連合国が世界各地で戦った戦争。

たいへいようせんそう だいにじせかいたいせん なか たいへいようちいき ちゅうしん にっぽん べいえい れんごうこく せんそう
太平洋戦争…第二次世界大戦の中で、太平洋地域を中心とする日本と米英などの連合国の戦争。アメリカ

などの連合国が使っていた呼び名で、日本では大東亜戦争と呼んでいました。

ポツダム宣言

1945年、アメリカ・中国・イギリスの名前で発表された、日本の無条件降伏（何も条件をつけずに、戦争に負けたことを認めること）を求めた宣言のことです。翌日に、天皇みずからの声で戦争が終わったことを知らせるラジオ放送がありました。

こくさいれんごう 国際連合

1945年、連合国50ヶ国がサンフランシスコに集まってできた世界平和のための国際機関のことです。日本は

ソ連との国交回復（1956年、日ソ共同宣言）で国際連合加盟が認められました。

にほんこくけんぽう 日本国憲法

マッカーサーの原案を日本側で議論・検討をし、修正を繰り返しながら、大日本帝国憲法を改正したもの

として、国民に知らされました。基本的人権の尊重・国民主権・平和主義が三大原則です。

朝鮮戦争

朝鮮半島は日本の植民地支配のあと、1948年に北緯38度線を境にして、北はソ連の援助で北朝鮮、南はアメリカの支援で韓国が建国されました。1950年、北朝鮮が韓国に攻め入って朝鮮戦争がはじまりました。1953年に休戦の約束がなされましたが、今も休戦中で国交は回復していません。ベトナム戦争と同じように、「アメリカとソ連の代理戦争」といわれています。

サンフランシスコ平和条約

1951年にアメリカのサンフランシスコで、ほんとうに戦争が終わったことを認め合いました。これによって、次の年に日本は独立を回復しました。しかし、沖縄や小笠原諸島は引き続き、アメリカの管理下に置かれました。小笠原諸島が日本に復帰したのは1968年、沖縄は1972年のことになります。

日米安全保障条約

サンフランシスコ平和条約と同時に、日本とアメリカは安全保障条約を結びました。日本が他国の侵略を受けるなどの事件が起こったときは、アメリカは日本を守るという内容です。守ってもらう代わりに、日本は基地の提供・アメリカ軍の駐留・軍の費用を一部負担しなければなりません。

ソ連・韓国・中国との国交回復

国交回復とは、国と国との外交関係が回復することをいいます。

相手国	年	できごと	そのほか
ソ連	1956年	日ソ共同宣言	北方領土問題が残されていて、平和条約は結ばれていない。
大韓民国（韓国）	1965年	日韓基本条約	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）との国交は今もない。

ちゅうかじんみんきょうわこく 中華人民共和國 (中国)	1972年	日中共同声明	国交があった 中華民国(台湾) に国交を絶つことを伝える。台湾とは友好的な交流関係が続いている。
	1978年	日中友好平和条約	

オリンピック東京大会(1964年)と大阪万国博覧会(1970年)

戦後、どん底だった日本経済は復興を遂げ、高度成長期の1964年にアジアではじめてのオリンピックが東京で開かれました。同じ年には東海道新幹線も開通しています。1970年には、大阪で万国博覧会が開かれました。高度経済成長期の国の行事として、2008年の北京オリンピック、2010年の上海万博と比較して語られています。

石油ショック

1973年、第四次中東戦争のときにOPEC(石油輸出国機構)がイスラエルを支援する国に対して、原油の値上げをしたのがきっかけでおこった経済の混乱をいいます。日本では原油価格が4倍になり、「トイレトペーパーがなくなる」と噂が流れ、行列で買う騒ぎになりました。

先進国首脳会議(サミット)

サミットの元の意味は山頂という意味で、世界のトップ8ヶ国の代表者が経済や貿易について話し合います。第5回目の会議が1979年に日本で行われ、その後4回開かれています。

まとめ

★第二次世界大戦と日本のつながり

政党政治の力が弱くなって、軍部の力が強くなった日本は、中国大陸に進出し、満州事変・日中戦争を経て、第二次世界大戦・太平洋戦争へと戦争に入っていました。

1. アメリカの株価が急に大きく下がって世界恐慌がおこり、全世界の経済は大混乱になりました。アメ

リカはニュー・デール政策を実行しました。

2. 日本の軍部は満州事変をおこし、満州国をつくりました。満州事変を非難されたために、日本は国際連盟を脱退しました。

3. 五・一五事件、二・二六事件がおり、軍隊が政治を行う力をもつようになってきました。

4. 日中戦争がおりました。国家総動員法をつくって、戦争の準備を国民にさせました。

5. ドイツがポーランドに攻め込んだ事件をきっかけに、第二次世界大戦がはじまりました。日本はドイツ・イタリアと同盟を結び、戦争に参加しました。

6. 日本のハワイ真珠湾攻撃をきっかけにして、太平洋戦争がおりました。しかし、広島と長崎に原子爆弾が落とされ、日本はポツダム宣言を受け入れ、戦争に負けたことを認めました。

★日本の降伏と連合軍の改革

日本は戦争に負けたあと、連合国の支援で色々な改革を行い、今のような日本へと変わっていきました。

1. 占領政策を推し進めたのはGHQ（連合国軍総司令部、General Headquarters）でした。最高司令官はマッカーサーです。

2. 財閥解体を行い、日本経済を支配していたグループをばらばらにしました。軍隊と協力して戦争を推し進めた大きな企業グループをなくして、日本を戦争ができない国にしようとしたのです。

3. 農地改革を行いました。たくさんの土地をもっている地主から国が安く土地を買い、土地をもっていない農民に安く配りました。

4. 選挙法の改正を行い、20歳以上のすべての男女に選挙権があたえられました。

5. 日本国憲法が定められました。①基本的人権の尊重、②国民主権、③平和主義が三大基本原則です。

★アメリカとソ連の対立・日本の独立・中国の成立

1. 戦争に勝った国を中心にして、国際連合ができました。

2. アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営が直接に戦争をせずに、経済

や軍事面^{ぐんじめん}で対立^{たいりつ}しました。武器^{ぶき}を使^{つか}わなかつたので「冷たい戦争^{つめ せんそう}」＝「冷戦^{れいせん}」と呼ば^よばれています。例^{れい}とし

て、朝鮮戦争^{ちょうせんせんそう}・東西ドイツ^{とうざい}・ベトナム戦争^{せんそう}での対立^{たいりつ}があります。

3. 1949年^{ねん}、中華人民共和國^{ちゅうかじんみんきょうわこく}ができました。新^{あた}しい国^{くに}を作^{つく}ったのは毛沢東^{もうたくとう}です。

4. 1951年^{ねん}、日本^{にっぽん}はサンフランシスコ平和条約^{へいわじょうやく}を結^{むす}び、独立^{どくりつ}を回復^{かいふく}しました。同時^{どうじ}に、日米安全保障条約^{にちべいあんぜんほしょうじょうやく}

を結^{むす}びました。1956年^{ねん}にソ連^{れん}との国交^{こくこう}が回復^{かいふく}（日ソ共同宣言^{にっそきょうどうせんげん}）して、国際連合^{こくさいれんごう}に加盟^{かめい}しました。

★その後の日本と世界の動き

1. 経済

◇1950年代後半^{ねんだいこうはん}から 1970年代初め^{ねんだいはじ}にかけて起^おこつた高度経済成長^{こうどけいざいせいちよう}で国民^{こくみん}の生活^{せいかつ}が豊^{ゆた}かになり、経済^{けいざい}

大^{たい}国^{こく}になりました。1964年^{ねん}に東京オリンピック^{とうきょう}、1970年^{ねん}には大阪万博^{おおさかばんぱく}と世界的なイベント^{せかいてき}がありま

した。また、東京オリンピック^{とうきょう}の開催^{かいさい}にあ^あわせて、東海道新幹線^{とうかいどうしんかんせん}が開通^{かいつう}しました。

◇1973年^{ねん}の中東戦争^{ちゅうとうせんそう}がきっかけ^{せきゆき}で石油危機^{せきゆき}がおこり、日本^{にっぽん}の高度経済成長^{こうどけいざいせいちよう}は終^{しま}りました。

2. 外交

◇ソ連^{れん}（1956年^{ねん}、日ソ共同宣言^{にっそきょうどうせんげん}）、韓国^{かんこく}（1965年^{ねん}、日韓基本条約^{にっかんきほんじょうやく}）、中国^{ちゅうごく}（1972年^{ねん}、日中共同声明^{にっちゅうきょうどうせいめい}）。

1978年^{ねん}、日中友好平和条約^{にっちゅうゆうこうへいわじょうやく}と、あいついで国交^{こくこう}を回復^{かいふく}しました。

◇1972年^{ねん}、沖縄^{おきなわ}の日本復帰^{にっぽんふっき}がありました。

(15) 平成時代 (1989年～)

※凡例…黒の太字は重要年代、赤の太字は特に重要な年代

ねん・世紀 年・世紀	できごと 出来事・登場人物	ぶんが 文化・宗教	かんれんしりょう 関連資料など
1989	<p>■消費税 (3%) が導入される</p>	<p>＝オリンピック大会開催＝ ●冬季長野大会 (1998年)</p>	
1980 年代末	<p>■バブル経済が起こる</p>	<p>＝サッカーワールドカップ開催＝ ●韓国と共同開催(2002年)</p>	
1991	<p>■バブル経済が崩れる</p> <p>■ソ連が崩壊する</p>	<p>＝万国博覧会開催＝ ●花と緑の博覧会 大阪 (1990年) ●2005年日本国際博覧会</p>	
1992	<p>■PKO協力が成立する。</p>	<p>愛知 (2005年)</p>	
1993	<p>■EUが発足する</p>	<p>＝先進国首脳会議開催＝ ●1993年東京</p>	
1995	<p>■阪神・淡路大震災がおこる</p> 	<p>●2000年九州・沖縄 ●2008年北海道 ＝交通網の開通＝ ●明石海峡大橋 (1998年)</p>	
2001	<p>■アメリカ同時多発テロがおこる</p>		
2002	<p>■日朝首脳会談が開かれる</p>		

2003	<p>■イラク戦争が起こる</p>	<p>=ノーベル賞=</p> <p>ぶん がく おおえけんざぶろう 文 学；大江健三郎(1994)</p> <p>か がく しらかわひでき 化 学；白川英樹 (2000)</p> <p>か がく のよりりょうじ 化 学；野依良治(2001)</p> <p>ぶつりがく こしばまさとし 物理学；小柴昌俊 (2002)</p>	
2004	<p>■陸上自衛隊をイラクに派遣する</p>	<p>か がく たなかこういち 化 学；田中耕一(2002)</p> <p>ぶつりがく こばやしまたこと 物理学；小林誠 (2008)</p> <p>ぶつりがく ますかわとしひで 物理学；益川敏英(2008)</p>	
2007	<p>■世界金融危機がはじまる</p>	<p>か がく しもむらおさむ 化 学；下村脩 (2008)</p> <p>か がく すずきあきら 化 学；鈴木章 (2010)</p> <p>か がく ねぎしえいいち 化 学；根岸英一(2010)</p>	

消費税3%導入

1989年、昭和から平成になった年に消費税が導入されました。税金の収入不足を補うために、広く、もの・サービスの消費についてかけられる税金です。導入されたときの税率は3%でしたが、1997年には5%になりました。

バブル経済

アメリカの貿易赤字が原因で急激な円高が進みました。今までドルを持っていた人が円を持つようになり、日本国内では余ったおカネがあふれました。そうすると、余ったおカネを使うために、人々は土地や株を買うようになります。当時は土地の値段は下がらないという「土地神話」がありましたので、銀行は土地を担保にして、おカネを貸します。おカネを持っている人は、そのおカネでまた土地や株を買うというキリがないループが起こって、土地や株の値段が上がったのです。これをバブル経済といいます。もともと、中身がないのにふくらんでいるシャボン玉のようなもの、それがバブルです。何かのきっかけがあれば、逆のルー

プになって、バブルははじけます。案の定、長続きせずに、1990年代はじめにバブルははじけました。

PKO協力の成立

PKOとは、国連の平和維持活動のことです。この法律ができたので、自衛隊を海外に派遣することが可能になりました。自衛隊は自衛のものであり、国外に派遣するのはおかしいという意見もありましたが、政府は自衛隊は自衛力であり、戦力ではないという考え方を示しました。同年（1992年）、自衛隊が初めてカンボジアに派遣されました。これ以後、自衛隊はイラク復興支援などに派遣されています。

EUの発足

日本やアメリカに対抗するために、西ヨーロッパ諸国15ヶ国が作った経済圏です。現在の加盟国は27ヶ国です。

阪神・淡路大震災

1995年1月17日5時46分、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。この災害で死者は6434名、行方不明は3名、負傷者は43792名という戦後最悪の被害者を出しました。家屋についても、全壊が10万5千棟、半壊が14万4千棟にのぼりました。

アメリカ同時多発テロ

2001年9月11日、乗っ取られた4機の飛行機のうち、2機がニューヨークの世界貿易センタービルへ、1機はアメリカ国防省（ペンタゴン）に突っ込み、残る1機が墜落した事件です。事件が起こった日付をとって、「911」ともいいます。この事件で多くの人々が犠牲になりました。

日朝首脳会談

日本と北朝鮮の首脳（小泉純一郎と金正日）による会談で2回開かれました。初回は2002年に開かれ、「日朝平壤宣言」に署名しました。この会談によって、北朝鮮に拉致された5人が日本に帰ってきました。2回目は2004年に行われました。

イラク戦争

2003年、アメリカのブッシュ大統領は、イラクが大量破壊兵器を隠し持っているとして攻撃を開始しました。しかし、大量破壊兵器は発見できませんでした。イラクのフセイン大統領は捕まえられ、死刑になりました。

世界金融危機

2007年、アメリカの住宅市場のバブル崩壊をきっかけにしてはじまり、今も続いている金融危機のことで

まとめ

★1989年（平成元年）1月からソ連崩壊（1991年12月）まで

1. 日本は土地バブル経済に浮かれ、好景気でした。
2. 世界では、ソ連の解体で1945年以来続いた冷戦が終わりました。

◇1989年…ベルリンの壁が崩壊しました。

マルタ会談で米ソ首脳が冷戦終結の宣言をしました。

東ヨーロッパでは革命が起こり、共産党政権が次々に倒れました。

◇1990年…湾岸戦争が起こりました

◇1991年…ソ連が解体しました。

★ソ連崩壊（1991年12月）からアメリカ同時多発テロ（2001年9月）まで

1. 日本では「失われた10年」と呼ばれた不況の時代でした。つぶれないと言われた銀行がつぶれ、学生にとっては就職氷河期となり、デフレが起こりました。また、1955年以来続いてきた自由党と社会党による構造から、自由党対連立政党への構造変化が起こりました。
2. 世界ではソ連の崩壊でアメリカ化が起こり、市場原理主義が浸透していきました。また瞬間的な利益を

求めて、投機的なおカネが世界中を駆けめぐり、一国の経済を左右するようになりました。

★アメリカ同時多発テロ（2001年9月）から世界金融危機（2007年9月）まで

1. 日本は小泉内閣の時代で、「聖域なき構造改革」と呼ばれる動きが強まりました。また中国の経済発展

によって、日本の最大の貿易相手国がアメリカから中国に変わりました。

2. 世界ではイスラム過激派がアメリカ同時多発テロを起こし、自爆テロが次々に起こりました。対テロ戦争

を主導してきたアメリカの力が弱まりました。また、資源価格が値上がりして、ロシア・ブラジル・ア

ラブ首長国連邦などの資源を持つ国が力を持ちはじめました

★世界金融危機（2007年9月）以後

1. 日本では就職氷河期が再び起こり、たくさんの非正規雇用者が職場を失いました。

2. 2008年にアメリカのサブプライムローンを引き金とする世界同時不況が起こりました。リーマンショ

ックやドバイショック、GMがつぶれるなどの事件が起きて、銀行がおカネを貸すことを抑えたために、

市場にお金が十分にまわらなくなりました。